

第 28 回 日本医療情報学会中国四国支部セミナーのご案内

担当：山口大学医学部附属病院 医療情報部

「医療情報を用いた AI 研究と疾患ゲノム情報等の活用研究の事始め」

近年では、診療情報や画像データ、ゲノム情報、他の知識データなどの様々な医療情報を活用した多くの臨床研究が行われ、最近では、特に医療情報学の様々な領域で Deep Learning をはじめとする AI 研究やデータマイニング手法等を用いたデータ駆動型研究が広く日常的に行われるようになってきました。

医療情報技師にとっても、それらの研究および活用に関わる基本的知識、および、具体的な方法についてその理解を深めることが、今後の医療情報の活用を担って行く上で、益々、重要になっております。

そこで、今回のセミナーでは、AI 研究・バイオインフォマティクス領域の研究について概説とともに、疾患ゲノム情報や医薬品データからのエビデンスを収集・集約し関連研究を支える基盤構築とその活用についての取り組みの紹介、また、身近な診療データを AI 研究に活用するため Python の使い方と各種の module を用いた基本的な手法についてのチュートリアルを通して理解を深める機会となればと企画しました。

奮ってご参加いただけますようご案内申し上げます。

日時:2021 年 9 月 25 日 (土曜日) 午後 1 時半～5 時まで

セミナー形式:Webinar (CISCO Web Event を利用予定)

セミナースケジュール:

午後 1:30～1:35

(開会の挨拶) 山口大学医学部附属病院 医療情報部長 石田 博

午後 1:35～2:25 (50 分)

講演 1: AI・システムバイオロジーの医学応用研究の現状と今後

山口大学大学院医学系研究科 システムバイオインフォマティクス講座
教授 浅井 義之

午後 2:30～3:20 (50 分)

講演 2: 疾患ゲノム・医薬品データ等の知識基盤を元にした研究支援の取り組み

山口大学大学院医学系研究科 AI システム医学・医療研究教育センター
特命教授 中津井 雅彦

午後 3:30～4:55 (85 分)

チュートリアル：Python の基本と AI 研究の事始め (仮題)

山口大学医学部附属病院 医療情報部

准教授 (副部長) 平野 靖

午後 4:55～5:00

(閉会の挨拶) 平野 靖

参加希望の皆様へ:

1. 想定するセミナー対象者：医療情報学会員で AI 等を用いたデータ解析の初心者の方
2. 参加費：無料
3. 参加定員：先着 100 名程度
4. 医療情報技師ポイント：4 点 (講演・チュートリアル終了毎のアンケートに全て回答いただいた方のみ)
5. 参加申込方法と期限
参加希望の方は、9月21日(火)までに下記の参加申込みフォームに必要事項を記載し、セミナー事務局までメール (mids9@yamaguchi-u.ac.jp) でお申し込みください。

【参加申込みフォーム】

氏名 (ふりがな) :

ご所属 :

職 種 :

E-mail :

電話番号 :

医療情報技師資格 (該当する方を残してください) : 有 ・ 無

医療情報技師番号 (有資格者のみ) :

【第 28 回日本医療情報学会中国四国支部セミナー事務局】

(山口大学医学部附属病院 医療情報部) 担当：上田・河村・近藤

TEL : 0836-22-2716 E-mail: mids9@yamaguchi-u.ac.jp

第 29 回日本医療情報学会中国四国支部セミナーのご案内

担当:岡山大学病院医療情報部

近年、パーソナルヘルスレコード(PHR)とデータ利活用が注目を集めていますが、本邦では医療情報にさまざまな制約があり両者とも普及と研究が進んでいるとは申せません。今回これらのテーマの理解を深めるための企画を用意しました。コロナ禍の中 WEB 開催とはなりますが、遠方の方にもご参加頂ける機会となりますので参加をお待ちしております。

記

日 時:令和4年3月 26日(土)9:00~12:15

開催方法:WEB 開催(WebEx による Webinar) 申し込みは下記 URL から

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdhfG6qh9zP_eZcZTfTfzthBS5whiRR2yuDK1f0098jANcew/viewform?usp=pp_url

参加人数: 先着 100 名

申込締切:令和4年3月23日(水曜日)

※申込時には正確なメールアドレスをご記入ください。セミナーの URL は24日以降にメールにてご連絡いたします。メールが届かないなどのご連絡は medinfo@okayama-u.ac.jp にお願ひします(このアドレスからの申込は受け付けません)。

テーマ :パーソナルヘルスレコード(PHR)とデータベース研究

9:00~9:05 開会あいさつ

9:05~9:55 講演 1

富士通 JAPAN 株式会社 渡辺 響

「PHR に対するの取組み事例と今後の展望」

9:55～10:45 講演 2

株式会社 NOBORI 依田佳久

「PHR (パーソナルヘルスレコード) を利用した医療情報の活用」

(休憩 10 分)

10:55～11:45 講演 3

岡山大学病院新医療研究開発センター准教授・病院長特命補佐

櫻井 淳

「医療情報技師が知るべき研究開発における診療情報の取扱い」

11:45～12:25 講演 4

岡山大学病院 医療情報部 郷原英夫

「臨中ネット事業におけるデータベース研究の事例紹介」